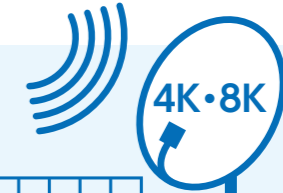




マンションにお住まいの皆様へ



⑤ もっと知りたい！ 新4K8K衛星放送 !!

Q1 4K・8Kとはどういう意味？

A1 超高精細な放送サービスやテレビに用いられる用語で、Kは1,000の意味です。4Kは水平方向(横方向)に約4,000画素、8Kは水平方向(横方向)に約8,000画素あることに由来しています。

Q2 電波が漏洩する機器はどうやってわかるの？

A2 A-PABのホームページに「助成金交付対象機器リスト」として公開しています。
(<https://if.apab.or.jp/>)

Q3 助成金はどのくらい？

A3 電波が漏洩する機器を、漏洩しない機器へ交換する工事に要する標準的な「機器代+工事代」のおよそ2分の1に相当する金額が助成されます。

2K、4K、8K画質の違い

2K画質(現在のハイビジョン放送)

4K画質

8K画質

*画像はイメージです。実際の見え方とは異なります。

新4K8K衛星放送
に関するお問い合わせは

新4K8K衛星放送コールセンター
(ナビダイヤル：通話料視聴者負担)

※運用時間は、平日9:00~17:00(土日祝日、12月29日~1月3日は休み)

0570-048-001
市内通話料でOK ナビダイヤル® ※一般電話からは市内通話料でご利用いただけます。

電波漏洩対策・助成金
に関するお問い合わせは

電波漏洩対策コールセンター
(ナビダイヤル：通話料視聴者負担)

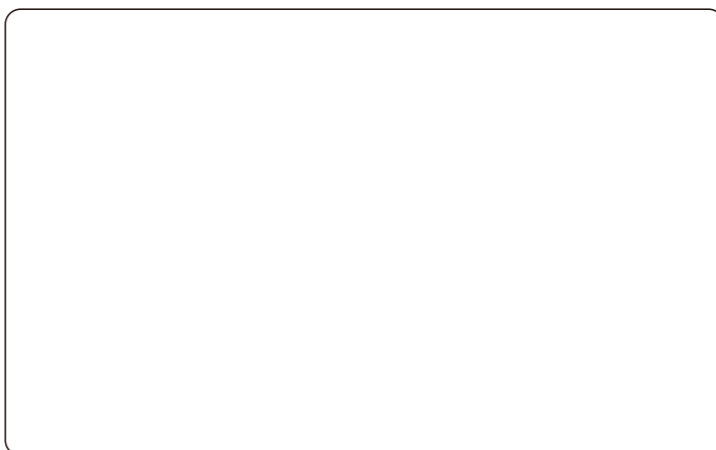
※運用時間は、平日9:00~17:00(土日祝日、12月29日~1月3日は休み)

0570-048-068
市内通話料でOK ナビダイヤル® ※一般電話からは市内通話料でご利用いただけます。



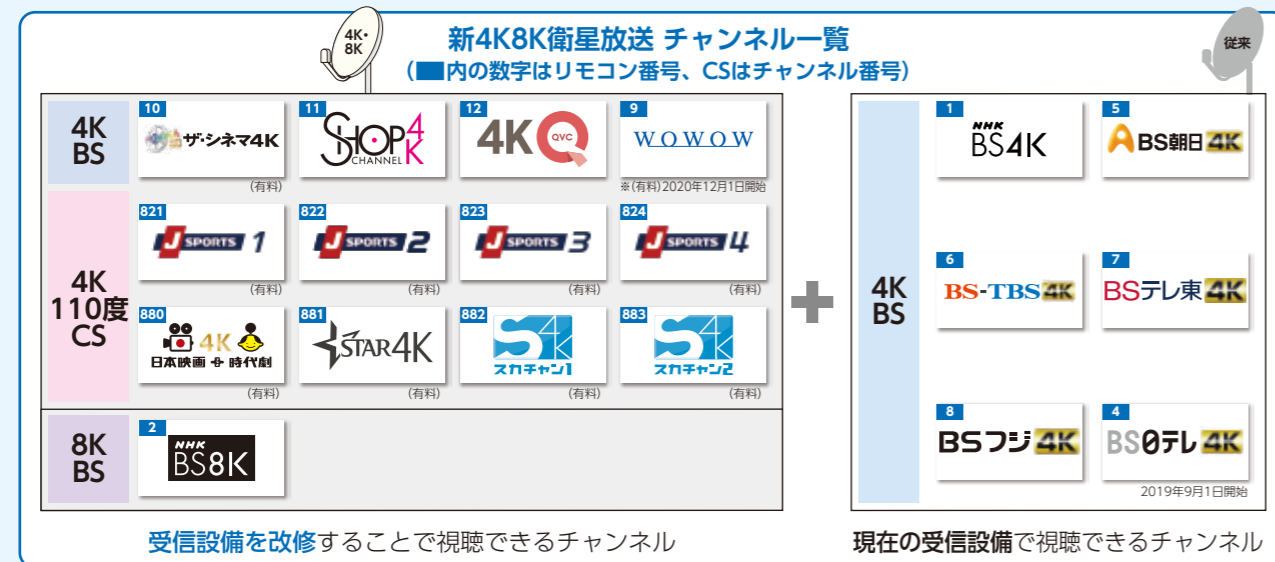
全ての「新4K8K衛星放送」※を ご覧いただくために。

※新4K8K衛星放送とは、2018年12月1日からスタートした超高精細な新しい衛星放送(BS・110度CS)です。



① 新4K8K衛星放送で視聴できるチャンネルは？

新4K8K衛星放送は、受信設備を改修することで視聴できるチャンネルと、現在の受信設備のままで視聴できるチャンネルがあります。住居内での視聴方法は次頁④をご参照ください。



POINT 全ての新4K8K衛星放送を視聴するには受信設備の改修が必要です。

② 受信設備の改修

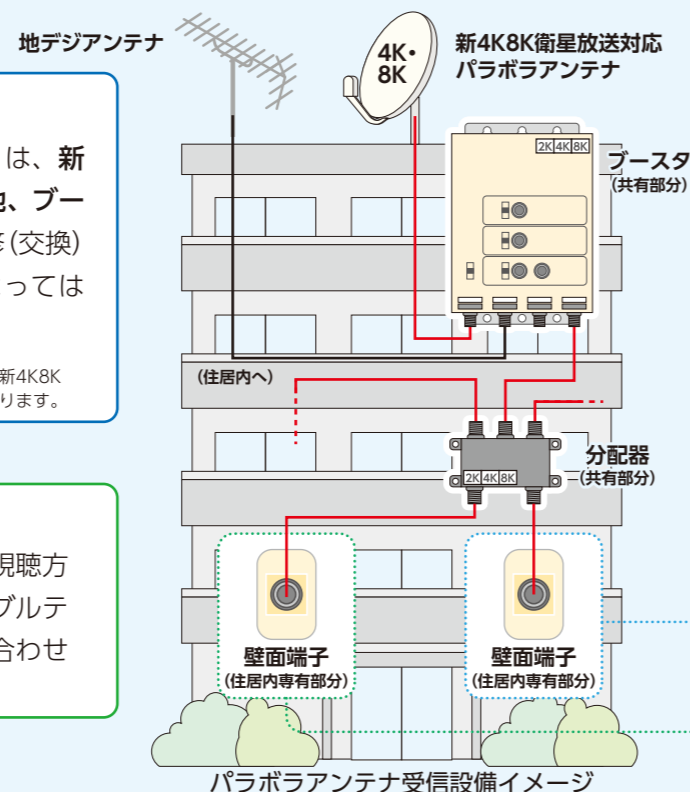
パラボラアンテナで受信する場合

全ての新4K8K衛星放送を視聴するには、新4K8K衛星放送対応パラボラアンテナの他、ブースタ、分配器、壁面端子などの設備を改修(交換)する必要があります。また受信設備によっては電波漏洩対策を行う必要があります。

※ベランダでの個別受信が認められているマンションでは新4K8K衛星放送対応パラボラアンテナなどに交換する必要があります。

ケーブルテレビで受信する場合

ケーブルテレビ事業者等の設備によって視聴方法は異なります。詳しくはご加入のケーブルテレビ事業者、または管理会社等へお問い合わせください。



③ 電波漏洩対策について

古いブースタや分配器、壁面端子などが使用されていると、電波が外部に漏れ、無線システム(Wi-Fi)等に妨害を与えたり、また周囲の電波が入り込んで、新4K8K衛星放送の受信に影響する可能性があります。これらの改修には国の助成金を活用できる場合があります。

電波漏洩対策助成金制度とは

電波を漏洩する機器を漏洩しない機器に改修(交換)する場合に、改修費用の一部に国の助成金を活用することができる制度です。助成金の申請は、工事を請け負う工事店や電器店が代行します。(詳しくはA-PABのホームページまたは裏面の電波漏洩対策コールセンターまでお問い合わせください)

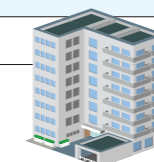


改修費用や助成金額の目安は？

以下の改修事例は新4K8K衛星放送を全て受信するケースです。(赤字は助成対象機器)

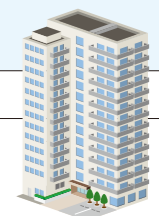
【事例1】 8階建て 62世帯(築26年)

改修費用：940万円
助成金額：104万円
世帯単価：13.5万円/戸
改修箇所：パラボラアンテナ、ブースタ 13台(内1台)
分配器や壁面端子など 216台(内198台)



【事例2】 14階建て 341世帯(築15年)

改修費用：3,483万円
助成金額：713万円
負担金額：8.1万円/戸
改修箇所：パラボラアンテナ、ブースタ 48台(内48台)、
分配器や壁面端子など1840台(内0台)



POINT 改修費用や助成金額は、マンションの設備によって大きく異なります。改修にあたっては工事業者に見積調査等を依頼してください。

④ 住居内での視聴方法



このマークのついたチューナー内蔵テレビまたはチューナーが必要です。

新4K8K衛星放送対応チューナーを内蔵したテレビで視聴



4K対応テレビなどと新4K8K衛星放送対応チューナーとの組み合わせで視聴

